

ナスダックはザラ場で年初来安値を更新

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

売り込まれた不動産が買われる

昨日の東京市場は、景気減速懸念の和らぎによって米国市場で株高となったことが好感されて日経平均は前日比+120円(+0.4%)の2万6507円と6営業日ぶりに反発した。日銀の金融政策変更の影響で売り込まれていた不動産や自動車に買いが入って業種別騰落率では、不動産(前日比+2.5%)が4営業日ぶりの上昇となって上昇率のトップ、海運(同+2.4%)、鉱業(同+2.2%)などが買われ、下落したものは保険(同▼0.3%)のみであった。個別銘柄では、川崎汽船(前日比+5.4%)、商船三井(同+2.3%)といった船株が買われ、三井不動産(同+4.3%)、三菱地所(同+3.3%)などが高い。一方で、アドバンテスト(同▼0.8%)、SCREENホールディングス(同▼0.8%)といった半導体製造装置関連銘柄の一角が売られた。

グロス株が売られナスダックは年初来安値をつける

現地22日のNYダウは、ザラ場で前日比▼800ドル以上の下落と急落する局面があったものの、引けにかけては下げ幅を縮小させて終値は前日比▼348ドル(同▼1.0%)の3万3027ドル、ナスダックは同▼233ポイント(同▼2.2%)の1万476ポイントとなり、ザラ場で一時、年初来安値を更新した。個別銘柄では、テスラ(前日比▼8.8%)、アマゾン(同▼3.4%)が売られ、決算が市場予想を下回った半導体メモリーのマイクロン(同▼3.4%)が売られ、エヌビディア(同▼7.0%)、AMD(同▼5.6%)、アプライドマテリアルズ(同▼7.8%)など半導体関連銘柄が先行き不透明感の高まりから売られてSOX指数は前日比▼4.2%の下落で終えた。一方で、ナイキ(前日比+0.8%)、ベライゾン(同+1.4%)などが高い。WTI原油先物は前日比▼1.0%の77.49ドル、米10年債利回りは同+0.02%の3.68%で終えた。

今日の予定

現地22日のシカゴ日経平均先物は前日比▼330円の2万6110円で終了、今朝のドル円は1ドル132.30円程度(7:30時現在)で推移している。今日は国内では11月のCPI、日銀金融政策決定会合の議事要旨の発表が予定され、海外では11月の米PCE(個人消費支出)、11月の米耐久財受注、11月の米新築住宅販売件数、12月の米消費者態度指数(確報値、ミシガン大学調べ)が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/12/22 現在

日経平均	2万6507円
プライム売買代金	2兆5626億円
プライム時価総額	683兆7535億円
日経平均予想PER	12.3倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

国内株式売買代金ランキング

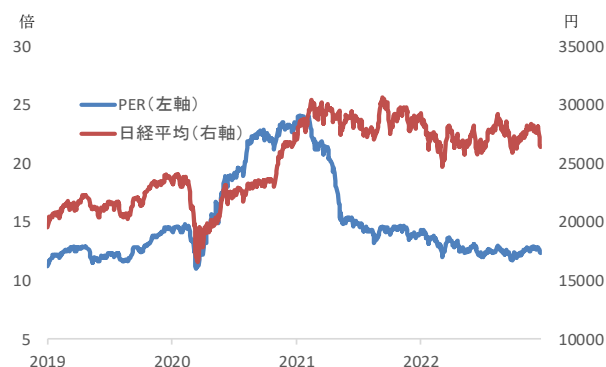
2022/12/22 現在

株価前日比

1 レーザーテック	▼1.0%
2 三菱UFJFG	2.2%
3 三井住友FG	1.4%
4 ソフトバンクグループ	▼0.2%
5 トヨタ	1.8%
6 川崎汽船	5.4%
7 東京エレクトロン	▼0.6%
8 ファーストリテイリング	0.01%
9 日本郵船	1.7%
10 ソニーグループ	0.9%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



出所: Quick

金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合は 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合は 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa